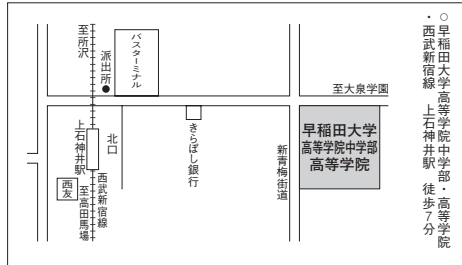


わ せ だ だ い が く 早稲田大学高等学院 高等学院 中学部

〒177-0044 東京都練馬区上石神井3-31-1 ☎03-5991-4210 学院長 武沢 護



〈URL〉 <https://www.waseda.jp/school/gakuin/>

沿革 明治15年(1882)大隈重信が早稲田大学の前身である東京専門学校を創設、大正9年(1920)旧制早稲田大学早稲田高等学院が設置されました。昭和24年(1949)学制改革により、新制高校として現早稲田大学戸山キャンパス(東京都新宿区)に開校。同25年(1950)早稲田大学高等学院に改称し、同31年(1956)現校地へ移転。平成22年(2010)には早稲田大学として唯一の附属中学を併設しました。

校風・教育方針

“学問の独立”を中心とする「三大教旨」や「進取の精神」といった早稲田大学の建学理念に基づく一貫教育により、基礎学力・健やかな心身・豊かな感性を育み、時流に流されることなく、信念を持って次代を切り拓いていける人材の育成を目指します。

旧制高校以来受け継がれてきたアカデミズムと自由にして自主自立を重んじる校風のもと、受験にとらわれることなく、自ら興味のあることに打ち込むことのできる環境があります。

カリキュラムの特色

【中学】 高校・大学へとつながる基礎学力、幅広い教養、応用力の育成をはかるため、1クラス30人編成(4クラス)での少人数教育を行います。各教科の授業では、主体的に考える力や学びの姿勢を養うとともに、体験や実験を重視し、発展的な内容にまで深くふみこみます。総合的な学習の時間では教科の枠を超えた課題を調査研究し、成果をまとめて発表できるよう指導しています。

今年の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください



【高校】 早大各学部進学後に深く専門を学んでいく上で必要となる知的好奇心や探究力といった資質を育むため ①2年次より緩やかな文・理コース制を導入し、多彩な選択科目を設置 ②第二外国語(ドイツ語・フランス語・中国語・ロシア語から選択)を3年間必修 ③コンピュータによる徹底した情報教育 ④「総合的な探究の時間」の活用 ⑤3年次の卒業論文や卒業制作などに取り組みます。また、文部科学省のSSHとSGHの経験を発展させた活動やさまざまなプログラムが用意され、全生徒に参加の機会が開かれています。

国際教育

【中学】 全学年でネイティブスピーカーによる国際理解の時間があります。さらに3年次には英語以外の諸外国語圏の文化・歴史・言語を学習します。2・3年次の希望者を対象に夏休みを利用してオーストラリア研修(2週間)を行っています。

【高校】 夏休みに希望者を対象とした海外研修(カナダ・ニュージーランド等)を実施します。ホームステイをしながら現地企業の訪問や高校に通うなど、語学研修と同時に、国際交流の促進を図ります。また、ドイツ・フランス・中国・台湾・韓国・オーストラリア・ロシア・ニュージーランドの学校・教育機関と学術交流協定を締結しており、

海外からの留学生や短期の学校訪問も積極的に受け入れています。

環境・施設設備

練馬区上石神井にあるキャンパスは、約6万㎡の校地に緑豊かな恵まれた環境を整えています。2014年に1500人収容の講堂、地上4階・地下1階建の総合体育館が完成し、2015年にはグラウンド全面が人工芝となりました。特別教室には、コンピュータ教室、CALL教室、多目的教室、理科実験室、音楽室、家庭科調理室などがあります。図書室は蔵書13万冊を備え、早大図書館の利用も可能です。

生活指導・心の教育

【中学】 中学生としてふさわしい生活の指導を行い、制服(詰襟)の着用を義務づけています。

【高校】 「自学自習」「自主自律」を掲げ、細かな校則は設けず、主体的に物事を判断できる人間の育成に努めています。標準服はありますが、学校

生活にふさわしいものであれば着用は自由です。また、カウンセラーが週3日入室し、中学・高校生徒の心身のケア・相談に対応しています。

学校行事・クラブ活動

【中学】 各学年で行われる国内各地への宿泊研修、日頃の学習・研究活動の成果を発表する学習発表会、体育祭、音楽祭、スピーチコンテスト、早慶戦野球応援など年間を通じてさまざまな行事を実施しています。

クラブは体育系・文化系あわせて11あり、中学3年2学期から高校の一部クラブに参加可能です。

【高校】 生徒主導で企画・運営される学院祭や体育祭、校外活動(宿泊)、学芸発表会、学校主催の早大学部説明会や大学教員によるモデル講義、社会人OBによる進路講演会など多彩な年間行事があります。

また、体育部門28・文化部門25のクラブ、生徒有志による5つのプロジェクト活動があり、課外活動がとて盛んです。

データファイル

2025年度入試日程

中高ともWEB出願後、郵送出願

中学

募集人員	郵送出願期間	試験日	発表日	手続締切日
120	1/17~1/19	2/1	2/3	2/4

高校 ※帰国生18含む

募集人員	郵送出願期間	試験日	発表日	手続締切日
推薦 約100	1/15・1/16	1/22	1/23	1/24
一般 ※260	1/25~1/30	2/11	2/15	2/17

2025年度選考方法・入試科目

中学

国語、算数、社会、理科、面接

〈配点・時間〉 国・算=各100点50分 理・社=各80点40分

〈面接〉グループ(受験生のみ)

高校

推薦(自己推薦):書類審査、面接(個人)

【出願条件】 第一志望、内申9科40以上(3年2学期の学期成績)、現役、3年間の欠席30日以内
一般:英語、国語、数学(各50分)、小論文(90分)

2024年春併設大学への進学

所定の進学基準を満たし、3年間の課程を修了した者全員が早稲田大学各学部に進学できます。

早稲田大学-454(政治経済110、法66、文化構想

27、文21、教育29、商50、基幹理工56、創造理工38、先進理工24、社会科30、人間科0、スポーツ科0、国際教養3)

学校推薦型選抜による進学

日本医科大学-医学部(毎年最大2人)

2024年度入試結果

中学

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
120	416	380	129	2.9

高校 帰国の募集人員は18(内数)

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
自己推薦 約100	260	260	100	2.6
一般 260	1,818	1,438	522	2.8

学校説明会

中学 9/22 10/27

高校 9/22 9/23 10/27

校舍見学(外観のみ)の可能日はHPを参照のこと

見学できる行事

中学 学習発表会 11/16

高校 学院祭 10/12・10/13

学芸発表会 11/16

※上記はいずれも変更の可能性あり

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください